

# 施設画像評価判定結果報告書

NPO法人  
マンモグラフィ検診精度管理中央委員会  
施設画像評価委員会 委員長 岡崎 正敏

評価年月日 2012/03/06

受付番号 3729 施設番号 1444 装置番号 1622D 新規・更新 更新(92回)

施設名 社団法人 石岡市医師会 石岡市医師会病院

## 総合判定結果






**B** (註1)

平均乳腺線量  mGy ... 3mGy 以下

## ファントム画像評価

### ACR推奨ファントム

### ステップファントム

中央部濃度	ディスク濃度差	視覚評価	デジタル評価 (註2)	視覚評価 (註3)
				

## 臨床画像評価

散在性	不均一高濃度	高濃度	平均点 (註4)
			

- 註1 A, B は合格 C, Dは不合格
- 註2 デジタル評価はファントム画像をデジタル化し、画像のSNRを標準画像との比で示した。合格到達度は0.8以上で、0.85以上が望ましい。  
デジタル画像については対象外です。
- 註3 ステップファントムは、10段とも識別可能で、石灰化が4段、腫瘍が5段以上(石灰化+腫瘍=9段以上)観察できることが望ましい。
- 註4 A: 100~88点 検診マンモグラムとして申し分ない。  
B: 87~76点 検診マンモグラムとして適当であるが、多少の改善点がある。  
C: 75~64点 検診マンモグラムとして適当とは言えず、かなりの改善点がある。  
D: 63点以下 検診マンモグラムとして不適当である。根本的な改善が必要である。

## コメント(画質向上への提言)

評価結果に基づいて、以下の改善点についてご検討をお願いいたします。

### 1. 散在性

散在性の改善については、検診マンモグラムの撮影条件(圧力、圧縮率、圧縮時間)の調整、圧縮装置の調整、検診マンモグラムの撮影位置の調整が有効です。

検診マンモグラムの撮影位置の調整が有効です。

検診マンモグラムの撮影位置の調整が有効です。

### 2. 不均一高濃度

不均一高濃度の改善については、検診マンモグラムの撮影条件(圧力、圧縮率、圧縮時間)の調整、圧縮装置の調整、検診マンモグラムの撮影位置の調整が有効です。

検診マンモグラムの撮影位置の調整が有効です。

検診マンモグラムの撮影位置の調整が有効です。